

財政福祉委員会(6月28日) 岡田ゆき子副委員長・さいとう愛子議員

2015年度の市税総額は5056億円に 市民税は2266億円。金持ち大企業5%減税は117億円

名古屋市は6月28日の財政福祉委員会で2015年度の収支見込を説明しました。

**総額1兆586億円
法人市民税3.4%減**

歳入総額は39億円増の1兆586億円、歳出総額は2億円減の1兆472億円、翌年度へ繰り越すべき財源をのぞいた実質収支は62億円となる見込みです。このうち市税収入は5056億円、前年比21億円の増、(0.4%増)です。その中で、市民税は2億円増(0.1%増)で、法人市民税は一部国税化の影響で678億円と3.4%の減を見込んでいます。

5%減税による減収は117億円。減税開始6年間(1年は10%)で632億円、庶民減税とは名ばかりの、もっぱら大企業や富裕層の減税となっています。

2015年度一般会計収支見込み (2016年5月31日) 単位: 億円

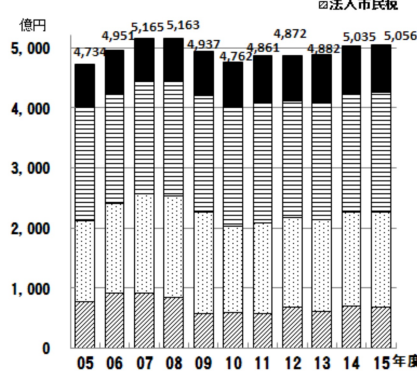
区分	2015年度見込額	2014年度決算額
歳入総額	10,586	10,547
歳出総額	10,472	10,474
形式収支	114	73
翌年度へ繰り越すべき財源	52	55
実質収支	62	17

2015年度市税収入見込額 2016年5月31日現在 (億円、%)

区分	収入見込額	14年度決算額	対前年度伸率(%)
市税	5,056	5,035	0.4
市民税	2,266	2,264	0.1
個人	1,587	1,561	1.6
法人	678	702	△3.4
固定資産税	1,997	1,983	0.7
固定資産税	1,986	1,973	0.7
交付金	10	10	△0.4
その他の税	792	787	0.6
軽自動車税	19	18	3.7
市たばこ税	181	184	△1.4
特別土地保有税	—	—	—
事業所税	157	155	1.2
都市計画税	434	429	1.2

市税の推移

(各年度決算、15年度は見込み)



(注) 市税の徴収率は、99.3%

市民税減税による減税額

2015年度	117億0900万円
個人市民税	81億6100万円
法人市民税	35億4800万円
2014年度	116億1700万円
個人市民税	79億4800万円
法人市民税	36億6900万円

参院議員選挙 (7月10日)

比例区

名古屋市で前回比1.7万票増の11万票など
86万票増の601万票、5議席を獲得

7月10日の参議院議員選挙で日本共産党は、比例代表選挙で5議席、選挙区選挙で東京で当選を勝ち取り、改選3議席を6議席へと倍増させ、非改選とあわせて14議席へと前進しました。比例代表選挙の得票は、躍進した2013年の参院選と比べて、515万票(9.68%)から、601万票(得票率10.74%)へとさらに前進しました。

国政選挙(比例)での日本共産党の得票数と率

	全国		愛知県		名古屋市	
	得票	得票率	得票	得票率	得票	得票率
2010 参	3,563,556	6.10	169,431	5.20	61,942	6.82
2012 衆	3,689,159	6.13	193,332	5.72	69,437	7.29
2013 参	5,154,055	9.68	264,010	8.73	93,575	11.21
2014 衆	6,062,962	11.37	308,100	9.87	108,362	12.49
2016 参	6,016,195	10.74	311,967	9.55	110,724	12.01

名古屋市での共産党の得票(率)

